



2019年7月18日

各 位

会社名 曙ブレーキ工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 信元 久隆
(コード 7238、東証第一部)
問合せ先 経理部長 荘原 健
(電話番号 048-560-1501)

特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2020年3月期第1四半期におきまして、下記の通り特別損失を計上することとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の内容

当社及び連結子会社が過去に製造・販売したパーキングブレーキのうち一部の品番の製品に関連し、自動車メーカーにおいて当該製品を組み込んだ自動車で品質問題が発生しております。

当社と当該自動車メーカーで品質問題に至った経緯及び原因を調査して、その負担額を鋭意協議してまいりました。

その結果、本件に係る当社の負担額として7,800百万円を特別損失に計上することといたしました。

なお、当社と当該自動車メーカー間でその負担額を最終合意したことにより、これ以上の特別損失の計上は見込んでおりません。

2. 今後の見通し

2019年5月13日公表の決算短信において、2020年3月期の連結業績予想については、事業再生ADR手続の中で事業再生計画案を策定中であるため、未定とさせていただきました。

現時点におきましても、事業再生ADR手続の中で事業再生計画案を債権者に提示する過程にありますので、引き続き、連結業績予想については未定とさせていただき、当該計画案が確定次第、遅滞なく業績予想の発表を行うこととさせていただきます。

当社といたしましては、役職員一同一丸となって不転の決意で事業再生と安定経営復活に向けて取り組む所存でございますので、関係者の皆様におかれましては、今後ともご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

以 上